特産の枝豆で活気づく

藤駒野菜集出荷場

昨年十月完成した藤駒野菜集出荷場は、六月二十六日から特産の枝豆の共同出荷が始まりました。

枝豆は、十九戸の農家から一日平均一・五㌧が集荷され、亀田町の卸売業者に出荷しており、品質も良く市場の評判も上々とのことです。

これからも枝豆の出荷は、最盛期が続く一方、夏秋キャベツ、冬キャベツの出荷も計画されており、この集出荷場は、日増しに活気づいてきます。

農協では、藤山園芸生産組合と一体となり、地区の野菜を特産として伸ばし、今年は枝豆三五㌧、夏秋キャベツ八〇㌧、冬キャベツ一〇〇㌧の出荷をめざしています。

きれいにたばねられ出荷

＜事業所訪問＞

塚田牛乳新潟工場

日量二十万本の牛乳を生産

県内の牛乳大手メーカー株式会社塚田牛乳の新潟工場（工場長本川慶弥）が、本村木津に進出したのが二年前の九月です。

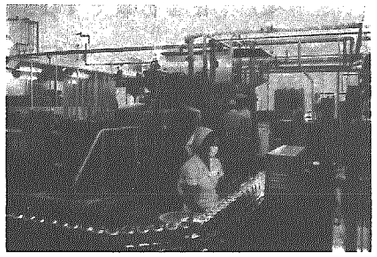
塚田牛乳の本社事務所は新潟市白山浦ですが、業績の伸展に伴ない工場が手狭になったため、酪農地帯の本村に新工場建設となったものです。

新潟工場では、八十四名が働いており、一日十五～二十万本（夏の盛り二十六万本）の牛乳のほか、乳酸菌飲料、ヨーグルト、バターなどを生産し、新潟市を中心に広く中、下越や佐渡方面へ出荷しています。

工場内は、新装で非常に明るく清潔。最新機械によって生産工程はオートメ化され、働いている人達の白衣が目にしむように映え清々しく感じられます。

塚田牛乳と本村の酪農は、因縁深いといわれ、酪農創草期以来、原料乳の取引きをはじめ、酪農家の指導育成に少なからぬ援助があったと聞いています。

今でも原料乳の二十二％は、村内の酪農家が供給しており、また、この工場には、村内の人が十三名働いています。



オートメ化されている工場内

村内寺院巡り

仏像や庭を鑑賞

玉鉾会

文化財や仏像の見方などを勉強している玉鉾会では、七月九日村内寺院巡りを行い各寺院の仏像を拝観、鑑賞しました。

当日は、会員三十二名が自家用車に分乗して法幢寺、宗賢寺、大栄寺、円通寺、妙泰寺の順に訪ね各住職から寺の由来や仏像の説明を受け、法幢寺では酒飲み地蔵の話、宗賢寺では、村文化財の頂像画にも接したほか、大栄寺では昼食のお汁を頂くなど仏像鑑賞を親しみました。

また、計画の最後は、藤田健太氏宅を訪問し庭園を散策鑑賞、有意義な一日を終りました。

寺の由来などに耳を傾ける（法幢寺）

農協 納涼カラオケ盆おどり大会

横越農協では、組合員と地域の交流と親睦を図るため、左記に納涼カラオケ、盆おどり大会を行います。

夏の夜のひとときをお楽しみください。

記

日時　八月十八日　夜
　七時～八時　カラオケ
　八時～十時　盆おどり
場所　農協本所前

身障者技能競技大会（アビリンピック）開催案内

第10回全国身体障害者技能競技大会が左記によって開かれます。参加希望の方は、役場保健福祉課へご連絡ください。

1. 開催日　昭和57年10月19日～22日
2. 開催地　千葉市六方町
3. 申込期限　昭和57年8月15日
4. 参加資格　昭和57年10月20日現在で職歴の合計が15年を超えず年齢40歳未満の者
5. 種目　旋盤、時計修理、洋裁、洋服、和裁、家具、写真植字、建設製図、機械製図、金属塗装、広告美術、建具
6. 旅費宿泊費　主催者負担

高校卒 警察官採用試験

○受付期間
7月14日～9月11日
○第一次試験
9月26日（日）新潟市
○第二次試験
11月10日（水）、11月15日（月）新潟市ほか県内
○採用予定人員
新潟県警察官　約70人
他県警察官　約16人
○採用予定
昭和57年4月1日
○受験資格
昭和30年4月2日から昭和40年4月2日まで生まれた男子で、高校卒程度の学力を有する者。及び来年3月高校卒業する者。
ただし大学（短大を除く）を卒業した者、または来年3月31日まで大学卒業見込の者は受験できません。
※詳しいことは、警察署、派出（駐在）所にお問い合せください。

小杉地区

みんなが選手

和気満堂の大運動会

栄冠は下部落に

小杉分館主催の地区大運動会が、六月二十七日行われました。

当日、夜明けから雨が降り農作物には干天の慈雨でも、ひにくにも運動会には残念の雨。会場を分館講堂に移し、プログラムもみんなが参加できるように工夫したため、幼児からお年寄りまで、家族総出となって広い講堂も体がふれあう三百人近くの超満員。競技も部落対抗が多く今年から優勝部落に公民館長杯が用意されたこともあって、選手も応援も必死でした。

最大の呼び物、部落対抗の大綱引きでは、江ざらいで婦人と子どもばかりの部落もあって、見かねた義の厚い小杉男児が加勢、対抗もそっちのけ「強きをくじく一幕」に、万雷の拍手拍手。例年のマラソンは、小雨をついて小、中学生、一般を含む五十名が四千㍍を完走。その間、はち巻姿の小学生二人が打つ樽太鼓と、威勢のよい亀田甚句に合せて踊りを楽しみました。汗と笑いが渦巻いた運動会は、下部落が優勝杯を手にしました。

屋内でも結構楽しいよ

「ピーチ運動」の標語とシンボルマークの募集

県では障害者が社会の諸活動に参加する行動と勇気をたたえ、希望の輪を広げていこうと「ピーチ運動」をすすめています。その標語とシンボルマークを次により募集しています。

1. 題材は「ピーチ運動」の意識を高め、かつその運動の普及、啓発に活用しうるもの。
2. 応募資格　小、中、高校生及び一般
3. 締切日と提出先
八月二十日（金）まで役場保健福祉課へ。
4. 色と大きさ（シンボルマーク）
○三色程度
○葉書又は葉書大の白紙
5. 応募上の注意
○作品の裏（葉書で応募する場合は表又は裏の左側）に市町村名、学校名、学年、氏名、性別（一般は住所、氏名、年齢、職業、性別）を必ず書いてください。
○入賞作品の版権は新潟県に属し、作品は自由に利用させていただきます。

村民野球大会 YSCジュニアが初優勝

延長8回で日東クを下す

公民館主催による村民野球大会は、七月十八日に開幕され、三十五チームが出場して熱戦が繰り広げられてきました。この準決勝、決勝が八月一日、横越小学校グラウンドで雨のなか行われ、YSCジュニアが日東クラブを下し初優勝しました。

この大会の見どころは、今年の早起き野球で優勝した沢海好球ク、それに準優勝のYSCジュニア、昨年同大会で優勝した二本木クラブ、それに横越農協などが優勝候補に上げられていましたが、結局準決勝に残ったのはYSCジュニア、日東クラブ、寿クラブ、二本木クラブの四チームでした。

決勝は降りしきる雨の中、午後一時からYSCの先行でプレーボール。日東ク柄沢武君、YSC市村正己君、横山繁夫君の好投で両軍得点できず延長戦に入りました。延長8回表YSCは先頭打者がレフトフライを打ち上げ、これがエラーでランナー三進、続く三遊間のヒットが決勝の一点となりYSCが1対0で初優勝を飾りました。

成績は次の通り。

優勝　YSCジュニア
準優勝　日東クラブ
三位　二本木クラブ
三位　寿クラブ
優秀選手賞
鈴木文男（寿クラブ）
敢闘賞
柄沢　武（日東クラブ）

行方不明者の相談所開設

警察では、家族や知人が家出した、外出したまま行方がわからない、出稼先から便りが絶えたなどで、消息が知れず困っている方の相談所を次のとおり開きます。お気軽にご利用ください。

相談においでの際は、なるべく本人の写真や資料（身体服装、所持品などの特徴）をご持参ください。

日時　8月1日～8月31日
場所　県警察本部鑑識課（新潟中央署4階）
電話〇三(28)二二二二番
内線五一〇～五一二番

ご利用ください 交通事故相談センター

交通事故に係る保険請求などの相談は、気軽に相談センターを利用ください。相談は無料で、専門の相談員が親身になって相談に応じます。

◎新潟自動車保険請求相談センター
◎新潟市本町通七
興亜火災新潟支店5階
電話〇三(28)二二二五番
※相談時間＝平日午前九時三十分から午後四時三十分まで、土曜日は正午まで
※弁護士相談日＝毎週水曜日午後一時から四時まで

「蒲原三十三観音」の申し込み

玉鉾会では、会員の要望で田村順三郎先生編「蒲原（中・北蒲原郡）三十三観音に参詣して」を再版しました。余分が少しありますので、ご希望の方は次に申し込んでください。

（実費三五〇円、送料）
横越　増渕不二男（☎三七〇〇）
木津　山田　正三（☎三三七七）

自衛官募集中

防衛庁では、陸、海、空の自衛官を募集しています。

◎応募資格＝18才以上25才未満の男子
※応募手続きや詳しいことは役場住民課または新潟募集案内所（☎〇三(46)一八八一番）へ